

2022年度事業報告書

(2022年4月1日～2023年3月31日)

I. 事業概況

1. 事業の概要

2022年度に当財団が行った事業は以下のとおりでした。

○褒賞事業 船井学術賞/研究奨励賞、FIT(情報科学技術フォーラム)船井業績賞及び船井ベストペーパー賞の授与を行いました。

○日本人海外留学生奨学事業

日本人海外留学生 68名に奨学金を支給しました。そして2023年度の日本人奨学生として、11名(Ph.D.コース10名・学部コース1名)を決定しました。

財務状況について

2023年3月31日現在の財団が保有する資産額は93億2百万円です。内訳は基本財産の米国国債及び投資信託18億62百万円、特定資産の投資有価証券(外国国債、外国社債、投資信託等)70億8百万円そして奨学事業記念資金4億2百万円、流動資産(現金・普通預金・外貨預金等)29.6百万円を保有しています。なお、資産が前年よりも4億円減少しておりますが、これはクレジットの永久劣後債(AT1債)が無価値になったことと収支が53百万円のマイナスになったことによるものです。

2022年度の収入は当財団の保有する外国国債、投資信託等からの配当・利息収入が3億円ありました。事業活動による支出の合計は3億53百万円で、収支差額は▲53百万円となりました。2022年度の計画では、収入は2億52百万円、支出は3億12百万円、収支差額は▲60百万円でした。

収入が計画より48百万円増加、また支出も計画より41百万円増加していますが、これは計画の時に使った為替レートより、実際の為替レートが大きく円安に振れたためです。

2. 褒賞事業

(1) 船井学術賞・船井研究奨励賞

2022年10月に日本国内の大学院・大学の研究機関及び過去の受賞者に応募要項並びにパンフレットを送付し、関係する学会にも財団ホームページのリンクを依頼しました。

また2022年度より応募方法をWEBエントリーに変更し、10月1日からホームページ上で応募の受付を開始、2023年1月15日に締め切りました。

2023年2月18日にZoomを利用したオンライン選考委員会を開催し、船井学術賞6件(内船井哲良特別賞1件)と船井研究奨励賞13件を選考し、理事長が決定しました。なお、船井研究奨励賞は選考対象最下位2名に有意の差がなかったため、例年の12件から1件増やし13件としました。

(i) 応募状況

船井学術賞 : 39件 (32件) ()内は前年度応募件数
船井研究奨励賞 : 39件 (51件)
合計 78件 (83件)

(ii) 船井学術賞受賞者

受賞者 : 船井哲良特別賞 1件 船井学術賞 5件
褒賞金額 : 船井哲良特別賞 300万円/件、船井学術賞 150万円/件

2022年度船井学術賞

氏名	所属先/役職	対象業績
【船井哲良特別賞】		
荒瀬由紀	大阪大学大学院情報科学研究科 准教授	言い換え表現に基づく言語の意味理解推進と言語教育応用に関する研究
【船井学術賞】		
井手上敏也	東京大学物性研究所 准教授	ナノ物質における対称性制御と量子整流現象の開拓
谷口知大	産業技術総合研究所新原理コンピューティング研究センター 研究チーム長	スピン異常ホール効果の理論提案とその実証
鄭 銀強	東京大学次世代知能科学研究センター、東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授	知能処理とオプティカルイメージングの融合・創発
鳴海拓志	東京大学大学院情報理工学系研究科 准教授	バーチャルリアリティによる身体変容を活用した知覚・認知能力拡張技術の開拓と応用
真栄城正寿	北海道大学大学院工学研究院 准教授	創薬研究を加速するマイクロ流体デバイス開発に関する研究

(所属先・役職は受賞時のものです)

(iv) 船井研究奨励賞受賞者

受賞者 : 13件
褒賞金額 : 50万円

2022年度船井研究奨励賞

氏名	所属先/役職	対象業績
石田 隆	東京大学大学院新領域創成科学研究科 講師	限られたデータと教師からの高信頼機械学習
岡 弘樹	大阪大学大学院工学研究科 テニユアトラック助教	高度化する情報技術を支える革新的かつ環境適合な有機電池の開発
顧 玉杰	九州大学大学院システム情報科学研究院 助教	著作権・プライバシー保護の数理的研究
小島拓也	東京大学大学院情報理工学系研究科 助教	粗粒度再構成可能ハードウェアCGRAに関する研究
小林拓真	大阪大学大学院工学研究科 助教	炭化珪素半導体における欠陥の制御と機能開拓
権藤詩織	産業技術総合研究所 研究員	少数教師データで構築するデータ駆動型スピニング加工の開発

氏名	所属先/役職	対象業績
齋藤佑樹	東京大学大学院情報理工学系研究科 特任助教	人間と計算機の違いの最小化に基づく音声合成に関する研究
包 含	京都大学白眉センター 特定助教	信頼性の高い機械学習を目指した損失関数の設計
津村遼介	産業技術総合研究所 健康医工学研究部 門 研究員	COVID-19患者トリアージのための遠隔肺超音波検査支援ロボットの 開発
中村優吾	九州大学大学院システム情報科学研究 院 助教	IoTナッジ:生活空間に溶け込むIoTデバイスを用いた行動認識に基 づく次世代ナッジの創出
西早辰一	東京工業大学・理学院物理学系 助教	高品質トポロジカルディラック半金属薄膜における量子化伝導の開拓
日置友智	東北大学材料科学高等研究所 助教	スピン波トモグラフィ法の開発とスピン・フォノン変換現象群の研究
谷中 瞳	東京大学大学院情報理工学系研究科 講師	形式意味論と自然言語処理の融合による自然言語推論技術と評価ベ ンチマークの構築

(所属先・役職は受賞時のものです)

(2) FIT (情報科学技術フォーラム) 船井業績賞、船井ベストペーパー賞

FIT・選考委員会の推薦を受け、2022年9月14日に慶應義塾大学にてハイブリッド開催された情報科学技術フォーラムにて船井業績賞(FIT2022)、船井ベストペーパー賞(FIT2021)を授与しました。なお、船井ベストペーパー賞は選考時期の関係により、表彰は当年ではなく翌年に行われます。

(i) 船井業績賞受賞者(FIT2022)

受賞者 : 1件
褒賞金額 : 100万円

氏名	所属先	対象業績
杉山 将	理化学研究所革新知能統合 研究センター センター長/ 東京大学大学院新領域創成 科学研究科 教授	コンピューターショナルイメージング・コンピュータ ビジョン分野における 先駆的・世界的研究業績

(ii) 船井ベストペーパー賞受賞者(FIT2021)

受賞者 : 3件
褒賞金額 : 20万円/件

氏名(所属)	対象業績
森勢将雅 (明治大学)・藤本 健 (フラクタル・ デザイン)・小岩井ことり (ピアレスガーベラ)	レアなモーラを含む日本語歌唱データベースの構築と 基礎評価
坂本充生 (電気通信大学)・阿部拳之 (サイバー エージェント)・岩崎 敦 (電気通信大学)	見間違えのある繰り返し囚人のジレンマにおける方策 勾配法に関する研究
原田誠一・佐久間拓人・加藤昇平 (名古屋工業 大学)	モダリティ融合に基づく感情認識・潜在表現単一化に よる感情の数理的表現:モダリティ疑似欠損下での感情 空間の表現力

(iii) 船井ベストペーパー賞受賞者 (FIT2022)

FIT2022 船井ベストペーパー賞受賞者は以下の方に決まりました。2023年9月に大阪公

立大学で開催される第 22 回情報科学技術フォーラムで表彰される予定です。

氏名(所属)	対象業績
安井 達哉 (岡山大学)・Malik Asad (Aligarh Muslim University)・栗林 稔 (岡山大学)	重み一定符号を用いた DNN 電子透かしの検出法
藤井 翔太 (日立製作所/岡山大学)・佐藤 隆行・青木 翔 (日立製作所)・津田 侑 (情報通信研究機構)・川口 信隆・重本 倫宏・寺田 真敏 (日立製作所)	継続的かつ複数拠点からの観測に基づく悪性サイトのクロッキング調査
大河内 悠磨・Rizk Hamada・山口 弘純 (大阪大学)	可搬型 3 次元空間センシングデバイスを用いた軽量なりアルタイム物体検出

(3)褒賞式・懇親会のオンライン方式による開催

コロナ感染拡大防止の観点から、2022 年の船井学術賞・研究奨励賞受賞者、Funai Overseas Scholarship 授与者に対する褒賞式/贈呈式はオンラインにより開催いたしました。

3. 日本人海外留学生奨学事業

(1)2022 年度における奨学金支給者

海外留学生 68 名対し、総額 2 億 89 百万円支給しました。

氏名	年齢	所属先/留学先	FOS 年度
(ポスドク)			
森 亮	35	University of California, Berkeley	2012 年度
小林雄貴	30	Stanford University	2015 年度
久門智祐	31	University of Pennsylvania	2015 年度
釣巻瑤一郎	33	Stanford University	2015 年度
磯村真由子	32	Harvard University	2016 年度
苅田裕也	29	University of California, Berkeley	2016 年度
塩田佳代子	35	Emory University	2016 年度
谷川洋介	29	Massachusetts Institute of Technology	2016 年度
田主 陽	31	University of California, Berkeley	2016 年度
鄭 麗嘉	29	Cornell University	2016 年度
小松夏実	28	Rice University	2017 年度
(学生)			
荒川智洋	30	Purdue University	2015 年度
磯野文香	32	University of California, Berkeley	2015 年度
武田航平	32	London School of Economics and Political Science	2015 年度
武田悠作	31	Harvard University	2016 年度
上原雅俊	28	Cornell University	2017 年度
大谷直樹	30	Carnegie Mellon University	2017 年度
古賀祐海	28	Harvard University	2017 年度
塚本紘康	28	California Institute of Technology	2017 年度

馬淵祐太	29	Cornell University	2017 年度
村上 愛	31	Northwestern University	2017 年度
大岸誠人	31	The Rockefeller University	2018 年度
笠井淳吾	28	University of Washington	2018 年度
胡 緯華	29	Stanford University	2018 年度
佐藤わかな	27	University of Minnesota Twin Cities	2018 年度
白井有樹	27	University of California, Los Angeles	2018 年度
山口光史郎	28	University of Washington	2018 年度
和田健司	29	New York University	2018 年度
大西基也	29	University of Washington	2019 年度
茂山丈太郎	29	Hasso Plattner Institute	2019 年度
平山千明	29	University of California, San Diego	2019 年度
フアンロン	26	Carnegie Mellon University	2019 年度
安永迪弘	26	Stanford University	2019 年度
山岸 敦	29	Princeton University	2019 年度
勝山湧斗	26	University of California, Los Angeles	2020 年度
兼田真周	29	Yale University	2020 年度
古賀 樹	25	University of California, San Diego	2020 年度
小平暁雄	29	University of California, Berkeley	2020 年度
宍倉真理	25	McGill University	2020 年度
五十嵐祐花	26	Massachusetts Institute of Technology	2020 年度
高柳早希	28	Johns Hopkins University	2020 年度
立石泰佳	28	University of Maryland	2020 年度
田場大我	26	Yale School of Architecture	2020 年度
西尾祐哉	25	Stanford University	2020 年度
若原征哉	26	University of Minnesota, Twin Cities	2020 年度
荒川 陸	26	Carnegie Mellon University	2021 年度
磯部知弥	31	University of Cambridge	2021 年度
織井理咲	24	University of Washington	2021 年度
四方麟平	25	Johns Hopkins University	2021 年度
河野 麗	24	University of Pennsylvania	2021 年度
河野遥希	25	Massachusetts Institute of Technology	2021 年度
齋藤優太	24	Cornell University	2021 年度
妹尾 歩	24	University of Colorado at Boulder	2021 年度
花田美月	24	University of California, Berkeley	2021 年度
伊藤絵美	26	University of California, Berkeley	2022 年度
宇隨 佳	26	Massachusetts Institute of Technology	2022 年度
大西由吾	25	Massachusetts Institute of Technology	2022 年度
坂田莉奈	26	University of Cambridge	2022 年度

神宮重良太	26	Saarland University	2022 年度
田中彬義	23	University of Virginia	2022 年度
長谷川公大	28	Carnegie Mellon University	2022 年度
平田 憲	23	University of Colorado Boulder	2022 年度
藤田 創	26	Stanford University	2022 年度
柳 伶旺	26	California Institute of Technology	2022 年度
藁谷二千翔	23	University of Cambridge (学部生)	2019 年度
明石晃一	21	University of St. Andrews (学部生)	2021 年度
呉 悠	20	Boston University (学部生)	2021 年度
松尾理夏	19	University of California, San Diego (学部生)	2022 年度

(2) 2023 年度における奨学金支給候補者

学部留学、大学院留学ともに 2022 年 6 月 1 日～2022 年 9 月 30 日の間募集し、2022 年 10 月 23 日に書類選考（一次）、10 月 29 日に面接選考(二次)をオンラインにておこないました。

[学部留学]

今回は 54 名の応募者があり、書類選考（一次）で 4 名を選考（選考後 2 名辞退）、面接選考(二次)を行いました。その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 1 名を決定しました。

氏名	年齢	出身校	進学予定
勝山翔紀	18	海城高等学校	University of Toronto / Computer Science

[大学院留学]

今回は 99 名の応募者があり、書類選考（一次）で 24 名を選考（選考後 1 名辞退）、面接選考(二次)を行いました。その選考委員会での選考結果に基づき、理事長が奨学金支給候補者 10 名を決定しました。

氏名	年齢	出身大学	進学予定
青木俊樹	22	東京大学工学部システム創成学科	Massachusetts Institute of Technology / EECS
安齊 周	24	東京大学大学院情報理工学系研究科創造情報学専攻	University of California, Los Angeles / Computer Science
安藤宏紀	25	北海道大学工学院環境創生工学専攻	University of Arizona / Environmental Health Sciences (PHD)
宇都隆宏	26	東京大学大学院工学系研究科物理工学専攻	Eidgenössische Technische Hochschule Zürich / Physics
大島知子	28	東京大学医学部医学科	Stanford University / Chemical and Systems Biology
金村真奈美	23	Northeastern University 物理数学専攻	Carnegie Mellon University / Physics

河井理雄	26	東京大学情報理工学系研究科	Harvard University / John A. Paulson School of Engineering and Applied Sciences, Bioengineering
清原明加	23	東京工業大学工学院経営工学系	Cornell University / Computer Science
久壽米木 啓悟	25	筑波大学大学院理工情報生命 学術院システム情報工学研究 学群社会工学専攻	Cornell University / Information Science
白川 亮	25	東京大学大学院経済学研究科 経済専攻	Massachusetts Institute of Technology / Economics

II. 庶務事項

1. 理事会

(1)第 60 回理事会

2022 年 5 月 21 日開催 (Zoom によるオンライン会議)

決議事項

第 1 号議案 2021 年度事業報告承認の件

第 2 号議案 2021 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 評議員会召集の件

以上第 1 号議案から第 3 号議案まで承認可決されました。

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

(2)第 61 回理事会

2023 年 3 月 4 日開催 (第一ホテル東京)

決議事項

第 1 号議案 2023 年度事業計画承認の件

第 2 号議案 2023 年度正味財産増減予算書承認の件

第 3 号議案 個人情報管理規程改定の件

第 4 号議案 褒賞応募及び選考規程改定の件

第 5 号議案 褒賞事業選考委員選出の件

第 6 号議案 奨学事業選考委員選出の件

以上第 1 号議案から第 6 号議案は承認可決されました。

報告事項

代表理事及び業務執行理事の職務執行状況報告

2. 評議員会

(1)第 43 回評議員会

2022 年 6 月 4 日開催 (Zoom によるオンライン会議)

決議事項

第 1 号議案 2021 年度事業報告の件

第 2 号議案 2021 年度収支決算承認の件

第 3 号議案 常勤理事の報酬額増額承認の件

以上第 1 号議案から第 3 号議案まで承認可決されました。

3. 選考委員会

(1)日本人海外留学生選考委員会<書類選考>

2022 年 10 月 23 日に Zoom を利用してオンライン書類選考(一次)を行いました。

学部留学では 54 名の応募者から面接候補者として 4 名を選考し、大学院留学では 99 名の応募者から面接候補者として 24 名を選考しました。

(2)日本人海外留学生選考委員会<面接選考>

10 月 29 日に Zoom を利用してオンライン面接選考(二次)を行いました。学部留学 4 名(選考後 2 名辞退)、大学院留学 24 名(選考後 1 名辞退)の中から奨学金支給候補者として学部留学 1 名、大学院留学 10 名を選考しました。

(3)第 32 回褒賞選考委員会

2023 年 2 月 18 日に Zoom を利用したオンライン選考委員会を開催し、2022 年度船井学術賞 6 名（船井哲良特別賞 1 名含む）と船井研究奨励賞 13 名、FIT 船井業績賞（1 名）の選考を行いました。

4. その他

財団の広報活動の一環として、米国大学院学生会が日本の主要大学で開催する留学説明会に要する費用の一部（134.4 万円）を支援しました。

2022 年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第 34 条第 3 項に規定する附属明細書に記載すべき事業報告の内容を補足する重要な事項が存在しないので、これを作成しません。

令和 5 年 5 月
公益財団法人船井情報科学振興財団